



2026年3月期 第1四半期決算短信（日本基準）（連結）

2025年8月7日

上場会社名 株式会社 南陽

上場取引所 東 福

コード番号 7417 URL <https://www.nanyo.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 篠崎 学

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長

(氏名) 井上 毅

TEL 092-472-7331

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第1四半期の連結業績（2025年4月1日～2025年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第1四半期	8,454	△1.8	713	13.4	762	1.6	488	0.5
2025年3月期第1四半期	8,612	△10.5	629	△15.2	750	△9.7	486	△8.7

(注) 包括利益 2026年3月期第1四半期 581百万円 (△8.1%) 2025年3月期第1四半期 632百万円 (△19.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第1四半期	39.18	—
2025年3月期第1四半期	38.97	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第1四半期	39,335	25,568	65.0
2025年3月期	41,201	25,663	62.3

(参考) 自己資本 2026年3月期第1四半期 25,568百万円 2025年3月期 25,663百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	10.00	—	48.00	58.00
2026年3月期	—				
2026年3月期 (予想)		10.00	—	42.00	52.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年 3月期の連結業績予想（2025年 4月 1日～2026年 3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	17,500	△0.9	1,100	△18.1	1,150	△23.2	750	△23.8	60.02
通期	38,000	4.0	2,750	△3.6	2,900	△6.9	1,850	△9.2	148.04

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)				
① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2026年3月期1Q	13,230,140 株	2025年3月期	13,230,140 株
② 期末自己株式数	2026年3月期1Q	794,909 株	2025年3月期	729,909 株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2026年3月期1Q	12,478,564 株	2025年3月期1Q	12,489,018 株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。
・業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページの「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(セグメント情報等の注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用や所得環境の改善、さらには好調なインバウンド需要により、緩やかな回復基調が継続しました。その一方で、米国の関税政策の動向や中国経済の回復の遅れ、緊迫する中東情勢等の影響が懸念されることから、依然として先行き不透明な状況にあります。

このような状況の中、当社グループの連結業績につきましては、概ね計画通りに推移し、売上高は8,454百万円（前年同期比1.8%減）、営業利益は713百万円（前年同期比13.4%増）、経常利益は762百万円（前年同期比1.6%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は488百万円（前年同期比0.5%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

① 建設機械事業

建設機械事業におきましては、商品価格の高止まりによる購買意欲の低迷が続くほか、公共工事・民間工事需要の減少や建設機械のオペレーター不足等の影響により、厳しい状況で推移する中、販売部門においては、インフラの補修に関連する商品等の高粗利商品の販売強化に努めるとともに、さらなる事業拡大に向けて新商品・新市場の開拓にも取り組んでまいりました。また、レンタル部門においては、一部の地域において好調を維持する民間工事需要の取り込みに注力してまいりましたが、販売部門における全体の案件数が減少したことにより、売上高は3,242百万円（前年同期比1.5%減）となりました。その一方で、セグメント利益につきましては、レンタル部門におけるレンタル機械の稼働率が向上したことにより521百万円（前年同期比10.0%増）となりました。

② 産業機器事業

産業機器事業におきましては、米国の関税政策の動向や中国経済の回復遅れ、地政学的リスクの高まり等を背景に、一部の好調を維持する分野を除いて、企業は設備投資に慎重な姿勢を続けるほか、減産傾向を維持する等、厳しい状況で推移する中、高度化や省力化に向けた商品の提案強化や生産部品・消耗部品の拡販に努めてまいりました。しかしながら、設備投資抑制の動きや工場の稼働率低迷により売上高は5,091百万円（前年同期比1.0%減）となりました。その一方で、セグメント利益につきましては、一部の製造子会社を中心に利益率が向上したことにより395百万円（前年同期比18.5%増）となりました。

③ 碎石事業

碎石事業におきましては、事業を展開している地域においては、前期に発生した大口の公共工事が終了したことにより、需要が大幅に減少したほか、物価や資源価格の高騰による影響が継続する等、厳しい状況で推移する中、営業活動の強化による地域周辺工事の取り込みに注力するとともに、販売単価の交渉にも努めてまいりました。しかしながら、全体の取引量が減少したことにより売上高は120百万円（前年同期比31.7%減）、セグメント利益は5百万円（前年同期比9.4%減）となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

資産は、前連結会計年度に比べ1,866百万円減少（4.5%減）し、39,335百万円となりました。増減の主な内容は、現金及び預金が1,059百万円、受取手形及び売掛金が993百万円それぞれ減少したことによるものであります。

負債は、前連結会計年度に比べ1,771百万円減少（11.4%減）し、13,766百万円となりました。増減の主な内容は、支払手形及び買掛金が1,017百万円、電子記録債務が876百万円それぞれ減少したことによるものであります。

純資産は、前連結会計年度に比べ94百万円減少（0.4%減）し、25,568百万円となりました。

この結果、自己資本比率は65.0%と前連結会計年度に比べ2.7ポイント上昇いたしました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期の業績は、概ね計画どおりに推移しており、業績予想の修正はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,028	7,969
受取手形及び売掛金	8,985	7,991
電子記録債権	3,662	3,877
商品及び製品	2,545	2,382
仕掛品	490	479
原材料及び貯蔵品	34	36
その他	873	885
貸倒引当金	△435	△432
流動資産合計	25,183	23,190
固定資産		
有形固定資産		
貸与資産（純額）	8,466	8,330
その他（純額）	3,441	3,538
有形固定資産合計	11,908	11,869
無形固定資産		
のれん	253	231
その他	306	287
無形固定資産合計	559	518
投資その他の資産		
投資有価証券	3,052	3,273
その他	528	513
貸倒引当金	△29	△29
投資その他の資産合計	3,550	3,757
固定資産合計	16,017	16,145
資産合計	41,201	39,335

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,530	4,512
電子記録債務	5,470	4,594
短期借入金	950	950
リース債務	596	721
未払法人税等	627	153
賞与引当金	445	224
役員賞与引当金	94	18
その他	687	1,296
流動負債合計	14,401	12,471
固定負債		
その他の引当金	450	452
退職給付に係る負債	401	402
その他	285	441
固定負債合計	1,136	1,295
負債合計	15,538	13,766
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,181	1,181
資本剰余金	1,036	1,036
利益剰余金	22,272	22,161
自己株式	△547	△624
株主資本合計	23,944	23,756
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,171	1,355
繰延ヘッジ損益	△0	△0
為替換算調整勘定	548	457
その他の包括利益累計額合計	1,719	1,812
純資産合計	25,663	25,568
負債純資産合計	41,201	39,335

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
売上高	8,612	8,454
売上原価	6,780	6,542
売上総利益	1,832	1,912
販売費及び一般管理費	1,202	1,198
営業利益	629	713
営業外収益		
受取利息	19	16
受取配当金	23	25
持分法による投資利益	7	18
為替差益	45	—
その他	32	17
営業外収益合計	127	77
営業外費用		
支払利息	5	6
為替差損	—	20
その他	0	1
営業外費用合計	6	28
経常利益	750	762
特別利益		
投資有価証券売却益	10	—
特別利益合計	10	—
税金等調整前四半期純利益	760	762
法人税、住民税及び事業税	179	149
法人税等調整額	94	124
法人税等合計	274	273
四半期純利益	486	488
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	486	488

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
四半期純利益	486	488
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	77	166
繰延ヘッジ損益	△0	△0
為替換算調整勘定	54	△58
持分法適用会社に対する持分相当額	15	△15
その他の包括利益合計	146	92
四半期包括利益	632	581
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	632	581
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	建設機械事業	産業機器事業	砕石事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	3,293	5,142	176	8,612	—	8,612
セグメント間の内部 売上高又は振替高	2	2	—	5	△5	—
計	3,296	5,145	176	8,618	△5	8,612
セグメント利益	474	333	6	813	△184	629

(注) 1 セグメント利益の調整額△184百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	建設機械事業	産業機器事業	砕石事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	3,242	5,091	120	8,454	—	8,454
セグメント間の内部 売上高又は振替高	5	5	—	10	△10	—
計	3,248	5,096	120	8,465	△10	8,454
セグメント利益	521	395	5	922	△208	713

(注) 1 セグメント利益の調整額△208百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
減価償却費	519百万円	538百万円
のれんの償却額	21百万円	21百万円